

**元サッカー日本代表の三浦 淳寛氏によるフリーキック教室を福島の子どもたちに向けて実施
未来の日本代表を東北から輩出することを目指す**

アスリートと地域(街)をつなげ、スポーツの力で地域を元気にする「アスマッチプロジェクト」を運営する Point Green 推進環境会議 運営事務局(所在地:東京都新宿区、理事長:日野原 重明、以下 POINT GREEN)は、東北の未来のために行動できる人材の育成をめざす「東北『夢』応援プログラム」を運営する公益財団法人東日本大震災復興支援財団(代表理事:立石 勝義)の協力のもと、元サッカー日本代表の三浦淳寛氏(以下、三浦氏)によるフリーキック教室を福島県郡山市にて2016年5月15日に実施いたしました。



「アスマッチプロジェクト」によるこのフリーキック教室は、未来の日本代表を東北エリアから輩出し、東北の復興を担う人材育成を最大の目標としています。教室では三浦氏の代名詞とも言えるフリーキックの技術やメソッドを、三浦氏自身が共同開発したフリーキック専用ボールを使用しながら、参加した約30名の子どもたちに向けて直接の指導が行われました。また、ハイスピードカメラを使用した三浦氏によるアドバイスも行われ、子どもたちは自分のフリーキックの動きに興味津々の状況でした。教室の最後には子どもたちから夢宣言と題して、将来の夢や未来の自分たちの街をどうしたいかなども発表してもらい、約2時間の教室が終了となりました。

この教室はスポットで終わるものではなく、さらなる子どもたちの技術の成長に向けて、定期的に行われます。6月においてはICT(Information & Communication Technology)等を活用しながら、三浦氏本人が遠隔より指導を行います。そして、7月の教室のコーチについては、アスマッチプロジェクトが現地の現役を退いたアスリートをサイトから募集し、派遣していきます。これにより、子どもたちは三浦氏からの指導をベースに、現地アスリートからの技術のチェックおよび指導が可能となり、より一層の成長が期待できるものとなります。このように現地の引退アスリートも活用することで、スポーツ界にて現在課題となっているアスリートのセカンドキャリア問題にも貢献していきます。

■ イベントの概要

日程：2016年5月15日

場所：福島県郡山市 磐梯熱海スポーツパーク

内容：元サッカー日本代表の三浦 淳寛氏によるサッカーのフリーキック教室

対象：現地の小学生約30名

■ 参加した子どもたちの感想

「単純にボールを蹴っているだけではだめで、いつも考えながら蹴らないといけないと聞いて、これからはそうしていきたいと思う」

「三浦さんのキックを目の前で見て、僕もいつかあんな風に蹴れるようにこれから毎日練習して、いつか日本代表になりたい」

「三浦さん開発のボールで練習をたくさんして、フリーキックで点をたくさんとれるようにしたい」



三浦氏共同開発ボールの説明



ハイスピードカメラによる映像分析

■ 東日本大震災復興支援財団の概要

東日本大震災復興支援財団は、東日本大震災で被災した子どもたちとその家族の支援を行うために設立されました。高校生向け奨学金「まなべる基金」の運営や、スポーツを通じて、将来の宮城県を担う心身ともにたくましい人材の育成をめざす「みやぎ『夢・復興』ジュニアスポーツパワーアップ事業」、NPO やボランティア団体等への助成を行う「子どもサポート基金」、地域と向き合う若者の活動を支援する「ユースアクション東北」などの活動を行っています。東北の子どもたちの、夢と希望を育む環境を実現するために、「みんなでがんばろう日本」をスローガンに、継続的な支援を続けています。

■ POINT GREEN の概要

Point Green 推進環境会議 運営事務局

所在地：〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-15-1 アパライトビル 3階

理事長：日野原 重明

URL：<http://www.pointgreen.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ ■

アスマッチ事務局 担当：松田

〒107-0052 東京都港区赤坂 3-11-3 赤坂中川ビルディング 2F

FAX：03-5549-4122 / MAIL：info@asumatch.com